

# ガイドと歩く あわら歴史ものがたり

～知られざる未知の世界へ～

実はたくさんの歴史が詰まった、福井県あわら市。

ガイドと歩くことで、歴史ロマンや「へえ～なるほど」が たくさん見つかることでしょう。

まだ見ぬ“あわら”を体験してみませんか。

細呂木地区・石切場跡



吉崎地区・御山にある蓮如上人像

発行：(一社)あわら市観光協会／あわら市観光ガイド協会  
910-4103 福井県あわら市二面33-1-5 えちぜん鉄道あわら湯のまち駅舎内  
0776-78-6767(平日 8:30～17:15)

第3版 2025.7





## あわら温泉街

Awara Onsen town

～湯治として愛される癒しの湯～



芦湯(あしゆ)  
朝7時～夜11時(年中無休・無料)\*タオル自販機あり

セントピアあわら  
～銭湯気分温泉へ～

あったか～い

温泉街の中心にある日帰り入浴施設。温泉を楽しむ間に温泉たまごを作れる場所もあり、市内外から多くの人々が訪れています。外にある手湯では湧き出る源泉の温かさにホッとひといき。

あわら市温泉4-305



お風呂上がりにはふるふる出来立て温玉を！



カゴに入れて温泉に投入

医師・医学教授  
藤野厳九郎 1874-1945



あわら市で医者の子三男として生まれ、医学部を卒業後、仙台医学専門学校(現東北大学)の講師を経て、教授に就任。その頃、中国からの留学生・魯迅と出会い、のちに日本と中国の架け橋となります。旧宅を移築した記念館には、医療器具や手紙など多くの遺品を展示。



藤野厳九郎記念館  
あわら市温泉1-203

福井初の衆議院議長  
杉田定一(鶏山) 1851-1929



福井県初の衆議院議長 杉田定一は、当時の三国・芦原・金津の3町発展のため、私財を投げ打って国鉄三国線の敷設に尽力。明治44年、鉄道開通により、あわら温泉街は飛躍的な発展を遂げました。「鶏山庵」は地元有志により建てられ、昭和31年の大火も免れた貴重な建築物です。



鶏山庵  
あわら市温泉4-2(あわらグランドホテル裏)

## 軌跡を残した偉人

この町にゆかりのある偉人をご紹介します。

## 三薬師を巡り無病息災を祈る



二面温泉 薬師堂

本尊に薬師如来をお祀りしています。度重なる大火にもめげず、昭和46年には本殿を造営し、地藏菩薩の尊像を建立。

あわら市二面41-4



舟津温泉 薬師堂

病を治す功德のある薬師瑠璃光如来、患部と同じところをなでると治ると言われる寶頭盧尊者像などをお祀りしています。

あわら市温泉5-511



田中温泉 薬師神社

祭神は少彦名命。日本神話の神で、小柄で敏捷かつ忍耐力に富み、医薬の神とされています。

あわら市温泉3-511

## 湯治場としてのあわら温泉

温泉が湧き出た翌年、温泉宿が開業し、湯治客が訪れるようになりました。温泉街となった3つの区では社を建て、医薬を司る仏を祀り、信仰と融和の中心となりました。三薬師にお参りすると、無病息災、延命長寿、除病安楽などのご利益があるとされています。

ここから温泉が湧き出たよ！



初めて温泉が湧出した地。あわら温泉湯元の井戸があります。  
温泉発祥地公園 あわら市堀江十楽

## あわら温泉街

芦が茂る湿地だったこの町に、温泉が湧き出たのは明治16年のこと。以来、関西の奥座敷として著名人にも愛され、湯治や観光で賑わう町となりました。20軒以上ある旅館それぞれが自家源泉を持っているため、泉質や効能は少しずつ異なります。それもあわら温泉の魅力のひとつです。

あわら市認定ガイド  
淳子姉さん

芦湯を出発してスイーツなどを堪能しながら温泉街を歩くツアーがおすすめ。面白く分かりやすくご案内します！

一般社団法人あわら市観光協会  
TEL.0776-78-6767



## 松乃露

サクッと軽い食感と上品な甘さが特徴のメレンゲ菓子で昭和天皇にも好まれた。

御菓子司 浅野耕月堂  
あわら市温泉4-916 0776-77-2035

## どんりん

フルーツカステラと粒あん、和と洋が融合したスイーツ。

だるまや菓舗  
あわら市温泉3-601 0776-77-2154

## 芦のゆ玉

温泉の湯気をイメージしたふわふわの饅頭。中には粒あんがたっぷり。

御菓子司なんば屋  
あわら市二面48-7-1 0776-77-2226



昔ながらの温泉甘味♪



## 川を利用した暮らし

### 宿場町と北陸街道



陸路と水路が交差する金津地区は、人とモノが行き交う交通の要衝。市姫橋のたもとでは、沖仲仕が荷物を積み降ろし、宿場は旅籠屋、問屋、妓楼が軒を連ね、日替わりで市が立つほど賑わっていました。あわ市郷土歴史資料館では、当時の様子をジオラマで見ることができます。

あわ市郷土歴史資料館 あわ市春宮2-14-1  
金津本陣IKOSSA(イコッサ)2階 TEL.0776-73-1065



### 大鳥神社の大銀杏

大鳥神社の大銀杏は樹齢1000年とも言われており、秋になると境内中を黄色い落ち葉が埋め尽くします。境内では縄文時代後期の大きな貝塚が発見されており、当時はこのあたりまで海岸が迫っていたようです。

あわ市花乃杜1-21-2

## 歴史と伝統を受け継ぐ

### 金津神社と金津まつり



400年続くSDGs!!

<本陣飾り物>



お椀や箸などの日用品を使って作られる飾り物。400年以上の伝統がある。

灯籠が立ち並ぶ参道は緑豊かな木々に包まれ、春になると桜で華やぐ金津神社。第26代継体天皇が勧請し、創建したとも伝えられています。例祭は毎年7月に行われ、勇壮な山車3基が18地区の本陣を練り歩き、本陣前では子ども踊りと曲太鼓が披露されます。

金津神社 あわ市春宮2-14-64 TEL.0776-73-2233

### 雨夜塚

松尾芭蕉が「奥の細道」俳句行脚の道中、ここで雨宿りをしたそう。急な雨に同志が集まって旅情を慰めましたが、間もなく晴れ間が顔をだし、次の地へ向かったと言われています。

金谷山 総持寺  
あわ市花乃杜1-22-2  
TEL. 0776-73-8778



### 穢れを払う神様

河の瀬に御座す女神を祀る河濯神社。宿場町時代には妓楼の女性たちが病にかからないように参ったと言われています。

河濯神社  
あわ市春宮2-13



### 越前鬼瓦

江戸中期より約 250 年の歴史を持つ越前瓦。その技術で表現された狂言「金津地蔵」のワンシーンが、駅や IKOSSA など町なかのあちこちに飾られています。

### 縁起かつぎの和菓子「えちぜん鬼瓦」



サクサク香ばしい最中の中に、たっぷりの自家製粒あんと羽二重餅が入っています。

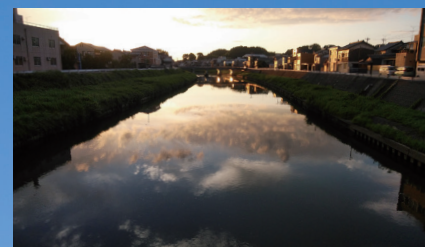
馬面昭栄堂  
あわ市春宮2-2-50  
0776-73-0175

# 金津

Kanazu

## ～川とともに栄えた宿場町～

江戸時代には金津宿と呼ばれ、北陸街道の宿場町として栄えました。細呂木地区でとれる鉄を竹田川を利用して運んだことから、鉄を積み出す川港という意味で「金津」と名付けられたと言われています。金津小学校の校歌には「栄える町のにぎわいを 流れにうつす竹田川」と歌詞に登場し、川とともに町の繁栄があったことがうかがえます。現在はカヌーなどで川を活用し、にぎわいを創出。北陸新幹線の停車駅として地元住民の期待も高まっているようです。



芦原温泉駅近くの橋から眺める夕陽も、地元の人たちのお気に入り。



金津に奉行所が置かれた1613年から約400年後の2024年に、ここ金津には新幹線の停車駅「芦原温泉駅」ができました。今も昔も交通の要衝。そんな町のロマンをユーモアたっぷりにご案内します♪  
金津まちなか創成会 090-4689-3212







#### 火縄銃体験ツアー

竹が茂る森の中を散策しながら城跡を  
を巡る「戦国ガイドツアー」では、火縄銃  
(エアガン)の射撃体験もできます。



〔詳細・予約〕



## 朝倉氏の一向一揆の最前線

戦国時代、越前国主であった朝倉氏にとって最大の敵は加賀国の一  
向一揆。旧北陸道や牛ノ谷峠から越前へ攻め込んでくる彼らを迎え  
撃つ、国境警備を担う重要な防衛拠点としたのが、細呂木地区にあ  
る神宮寺城でした。

📍神宮寺城址 あわら市指中70字



神宮寺城跡の大きさは東西約270m、南北約250mで加賀丘陵最大  
規模の山城。曲輪や堀切、土塁など山城の特徴的な地形が残って  
おり、ここには兵士が常駐していたと考えられています。

## 衣かけの大杉と最古の狛犬

最古の  
越前狛犬



📍あわら市沢 39-1



📍あわら市指中

細呂木地区には、現存する越前狛犬では最古のものが2対見つかっ  
ています。一番古いものは沢地区・春日神社に奉納されているもので「永正  
12年」の刻印があり、指中地区で発見されたものはその次に古く、あ  
わら市郷土歴史資料館で保管されています。どちらも筋肉の隆々とした  
様、活き活きとした表情がよく表現されています。

あわら市には戦国～江戸時代の  
神殿狛犬が55ヶ所に254体残っています。  
この数は全国一だそうです！



アートに浸る森



金津創作の森

美術館を中心に周囲に広  
がる自然豊かな森。現代芸術  
の屋外作品も展示されて  
おり、森の奥にはさまざま  
なアーティストが暮らし  
ながら創作活動をしてい  
ます。

📍あわら市宮谷57-2-19  
TEL.0776-73-7800

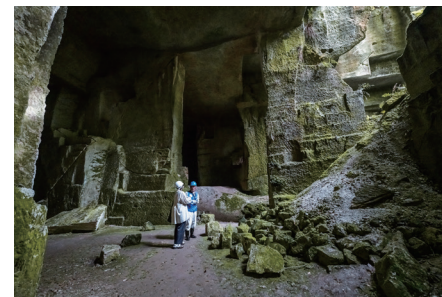
# 細呂木 Hosorogi

～旧北陸道をおくく～

## 石切場と 金津創作の森

宮谷石切場跡

深緑に苔むした、まるで石造りの神殿のよう  
な神秘的なこの場所は、明治20年頃からセ  
メントが普及する近代まで石切場として活躍  
していました。夏は外との気温差、射し込む  
光の美しさにきっと驚くことでしょう。



石の壁には石工ノミの跡や数字が残り、神秘  
的な美しさを一層深める、青く透き通った水た  
まりも見られます。



📍あわら市宮谷  
\*一部私有地のためガイドツアー要予約  
(0776-97-5130)  
\*足元が悪いので、歩きやすい靴でお越しください。  
〔詳細・予約〕





### 吉崎古道（切通し）

明治20年に人力で拓かれた鳴谷山の切通し。背丈より何倍も高い山壁は草木が茂り、苔むして、静かな時の流れを感じます。この道のおかげで、細呂木～吉崎間が歩きやすくなりました。



### 千束一里塚

東京の日本橋を起点に約4kmごとに設置された街道の目印。旅人が木陰で休息をとったという大きな榎は、約400年前から今なお立派に根を下ろし、枝を広げています。

## 細呂木 Hosorogi

～旧北陸道をあくるく～

### 八幡神社 嫁おどし伝説の谷

毎日、吉崎参りを続ける嫁を良く思わなかった姑が、鬼の面をつけてこの谷で待ち伏せし、嫁を脅した。すると、鬼の面が外れなくなったしまったという民話の舞台。



### 肉付きの面



吉崎御坊周辺のお寺では、実際に使われたという鬼の面を見ることができます。

### 聖地スポット！ のこぎり坂

親鸞上人や蓮如上人、加賀藩の大名行列も往来した旧北陸道（のこぎり坂）と、吉崎参りの難所を切り拓いた切通しの岐路は、当時の面影を残す貴重な古道として多くのファンが訪れています。

あわら市細呂木58字12



### れんじやさんしょうごんじ 聯珠山照厳寺



「朝倉始末記」や「明智軍記」にも登場し、北陸の地で際立った存在だった真言宗大谷派の大本山。1617年に柿原に寺を移しました。境内には親鸞の像が地域の人々を見守っています。

あわら市清王36-1-1 TEL.0776-73-0260

### 細呂木関所跡

「入り鉄砲と出女」という言葉が残るほど、江戸時代は鉄砲の持ち込みと関所の外に出る女性を厳しく取り締まり、治安の維持に努めていました。

あわら市細呂木26-6-1



### 細呂木製鉄遺跡



880～1010年頃に使用していたとされる北陸最古の箱形炉、縦型炉2基が発掘されています。

あわら市指中59字64-2 市営駐車場奥の階段からお進み下さい。

### 善政をしいた大名・多賀谷左近の墓と菩提寺

初代福井藩主 結城秀康の重臣として越前と加賀の国境の鎮めを任せられた 多賀谷左近三経の御城下として栄えた細呂木。わずか7年の治世でしたが、政治、文化、交通、軍事の中心となりました。多賀谷氏の眠る地には、仏教の五大思想を表す「地水火風空」の文字が刻まれた墓と五輪塔が建てられ、奉賛会の人々により守られています。

あわら市柿原36-8



### はんじやさんだいらんいんせんきょうじ 般若山大蓮院専教寺

柿の林があり、大きな蓮池があったことからこの辺りは「柿原」と呼ばれ、寺号も「大蓮院」と名付けられました。多賀谷家の菩提寺です。

あわら市柿原41-14 TEL.0776-73-0424



## レンタサイクルで 細呂木めぐり



### のんびり史跡巡りの拠点

地元住民の憩いと観光案内を目的に古い建物をリノベーションして、細呂木ふれあいセンター「らくーざ」を創設。1階の「えきまえカフェ」はコーヒーが楽しめる場所として住民人気のスポットです。ここが細呂木周辺を巡るスタート地点。レンタサイクルで気軽にGo Go!

### 細呂木地区創成会の皆さん



細呂木の歴史探訪や史跡、自然に感謝したくなる絶景を観光ガイドが分かりやすくご案内します！

細呂木ふれあいセンター  
えきまえカフェ「らくーざ」  
あわら市青ノ木40-40  
TEL.0776-97-5130



## 蓮如上人の軌跡をたどる

### 桜咲く御山に残る七不思議



春は桜が咲き誇り、通称“御山”、“吉崎御坊”と呼ばれ親しまれている千歳山。三方を湖と川に囲まれ、万が一のときに避難しやすい地の利であることから蓮如上人が布教活動の拠点に選んだと言われています。蓮如が座って景色を眺めたという「お腰掛けの石」は、そのぬくもりがまだ残っているの、一番に雪解けしていきんだそう。そのほかにも七不思議としていろいろな伝説が残っています。

### 蓮如の里ふるさとの道を歩く会

毎年4月、市内旧跡を巡りながら御影道中と同じ道を10kmほど歩く会が開催されています。参加希望の方は、あわら市文化学習課へ(0776-73-8041)



### 御影道中

京都にある本願寺から蓮如上人の御影を吉崎まで徒歩で運ぶ全国でも珍しい行事。約350年前とほぼ同じ道を歩きます。



**3、真宗大谷派吉崎別院（東別院）**  
御山の眼下に佇む木造建ての寺院。山門、本堂、宝物館、鐘楼堂などがあり、蓮如直筆の「六字名号」も所蔵しています。

真宗大谷派 吉崎別院（東別院）  
あわら市吉崎 1-301 0776-75-1904



**4、本願寺吉崎別院（西別院）**  
豊臣秀吉によって京都の本願寺に寄進された門を、念仏を唱えながら人力で移築した「念力門」は訪れる人々を堂々と迎えてくれます。

本願寺吉崎別院（西別院）  
あわら市吉崎 1-201 0776-75-1903

### 4つの寺めぐり



### 1、願慶寺

1471年、蓮如が吉崎道場を創建の際弟子となった祐念坊が願慶寺の初代となり、1721年、本堂を本山の御坊とし「吉崎御坊願慶寺」と称する。現在は山門本堂からなり、肉付きの面の拝観やお面の縁起について伺うことができます。



願慶寺 あわら市吉崎 1-302 0776-75-1956



### 2、吉崎寺

蓮如の弟子となった吉崎寺の開基は「慶聞坊」の法名を賜り、1474年、御山の大火のときには蓮如を背負い避難したと伝わり、入口にはその銅像が立っています。宝物館には蓮如上人自画像や直筆の名号、肉付きの面が展示されています。



吉崎寺 あわら市吉崎 2-902 0776-75-1920

### 福井ー石川、県境をまたぐ



福井と石川の県境をまたぐ珍しい歴史資料館「県境の館」(無料)。

あわら市吉崎 2-1004-2 0776-75-1705

### 子どもの遊び舎 あそぼっさ



最後の生徒を送り出した教室

144年続いた歴史に幕を閉じた吉崎小学校を活用して、2022年4月、子どもが元気いっぱい遊べる施設がオープン。体育館、音楽室など、学校中が遊び場！  
あわら市吉崎8-55 090-8099-7870

### 道の駅でおみやげ探し



2023年4月に開業した「道の駅 蓮如の里 あわら」。地元農家の新鮮野菜や嫁おどし伝説にちなんだ商品、福井と石川、両方のおみやげなどを取り揃えています。  
あわら市吉崎1-801 0776-65-2453

# 吉崎

Yoshizaki

～蓮如上人の選んだ土地～



### 御山から望む鹿島の森

地元の人々の散歩コースとしても人気の御山から見えるのは、こんもりと美しい形の「鹿島の森」。鹿島の森は暖地性植物の原生林で、夏になると、ツメが赤いアカテガニがカサコソと歩く様子が見られます。

石川県加賀市塩屋町へ 10-1



北潟湖と大聖寺川が合流し日本海につながる吉崎は海風が混じる、とても気持ちいい場所。ツーリングや自転車で駆け抜けるのもオススメです。

一般社団法人  
蓮如の里 吉崎  
090-8099-7870





## ～豊かな自然を楽しむ～

福井県で3番目に大きい湖を持つ北潟。北潟湖には多くの生き物が暮らし、「日本の重要湿地500」にも指定されています。北潟の森（北潟国有林）では、蓮如の道の一部だった浜街道や、曲がりくねった切通しなども見られるので、当時に思いを馳せながら自然を楽しんでみては。



北潟地区に歴史と美しい自然がたくさん残っているのは、祖先たちがこの地に敬意を払い、愛してきたからだと思います。私たちはそれを受け継ぎ、後世に伝えていく活動をしています！自然豊かな北潟国有林の散策路を分かりやすくご案内します。

あわらの自然を愛する会 河田勝治さん TEL.0776-78-6767(あわら市観光協会)

# 北潟 Kitagara

## 安楽寺の守護神・八雲神社

明治以前には「牛頭天王びすでんのうしぎ」と呼ばれていましたが、神仏分離の令により八雲神社に名称変更。しかしながら、北潟地区では「天王さま」と呼んでおり、「天王講祭りてんのこうまつり」では、神輿を安楽寺にお迎えする神仏融合の神事が今も続けられています。

八雲神社 あわら市北潟 46-3



北潟地区のいいところを知ってもらおうと創成会を発足しました。サイクリングにも気持ちのいい景色がたくさんありますよ～！

北潟地区創成会 丸岡栄一さん TEL.090-8265-4796

### あわら夢ぐるま公園

Nice View



巨大な風力発電所「あわら夢ぐるま」。全部で10基あり、すべてを一望できるスポットを見つけられたらハッピーになれるというウワサ！また、夢ぐるま公園の展望台からは北潟湖に架かる赤い橋・アイリスブリッジや、四季折々の北潟湖の風景を臨むことができます。

春から秋限定で「夢ぐるま café ふわり」もオープン。パリエーション豊富なソフトクリームが楽しめます。

あわら市北潟 267-237

### 愛の神とお清水

Pure Water

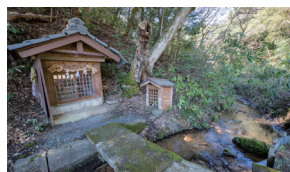


#### 愛の神とお清水

生命を育む水の恵みに感謝し、永禄8年、愛の神をお祀りしました。饗の神とも言われ、田の神と水の神で夫婦神とされています。昭和23年の福井大地震のときも濁ることなく豊かに湧き出して、多くの人々が救われました。

あわら市北潟 36-5  
旧 JA 花咲ふくい北潟支店跡地そば

### 八雲神社の湧水



鳥居横に流れる清らかな山水。

### 北潟の森ウォーキング

Walking

日本海の波風から大地を守る役割を果たしてきた北潟の森には、起伏に富んだ森の道があり、季節ごとの山野草や生き物が見られます。

(入林許可申請のため3週間以上前に要問合せ)



波松地区にある白髭神社近くの浜街道

白髭神社 あわら市波松 13-2

### 山野草の宝庫

北潟の森は、一年を通してオウレンやヤブツバキなどの山野草が豊富に自生しています。運が良ければ、それらを目当てにやってくるメジロやシジュウカラなど野鳥の姿も見られるかもしれません。



足元に咲いている小さな山野草



八雲神社の境内にはいくつかの神社が祀られ、本殿には福井県で3番目に古い狛犬が保管されています。



拝殿前にも3対の狛犬。表情、体つき、姿勢がそれぞれ異なり、奉納された時代が違うのでしょうか。

あわら市北潟 24-4

安楽寺に安置されている高さ約3mの金剛力士像（吽像・鎌倉時代）。現在の寺の規模からすると大きく感じますが、かつて隆盛をきわめていた頃には約2km離れた八雲神社を奥の院とし、寺崎という地域までが寺の敷地で、当時の山門には阿吽とにも揃った金剛力士像が収まっています。また、北潟地区の半分にわたる水田を保有していたことや26人の僧侶がいたことなどから、大寺院であったことは間違いないようです。

いつ作られたのか、だれが何のために奉納したのかは不明ですが、親指ほどの小さなものや、2対がくっついた状態のものなど、さまざまな狛犬が保管されています。松ヶ崎神社はかつて山の上にあつたが、近年になり住民らに通いやすいようにと麓へ移設。山の上にあつた本殿はそのままお堂の奥に祀られています。

## 狛犬と金剛力士像



北潟郵便局では北潟のシンボル・金剛力士像の風景印を押してもらえます。

140体以上の狛犬が残る松ヶ崎神社





#### JRをご利用の場合

「芦原温泉駅」が最寄駅となります。

東京からは北陸新幹線(金沢経由)、または東海道新幹線(米原経由)どちらもご利用いただけます。

#### お車をご利用の場合

■東京・大阪・名古屋方面より

「米原JCT」で北陸道に乗り換え、約2時間、「金津IC」で一般道へ

■金沢方面より

「金沢西IC」より約50分、「金津IC」で一般道へ

#### ガイドのお申込み・お問合せ

#### あわら温泉街エリア

あわら市観光ガイド協会 0776-78-6767  
(一社)あわら市観光協会内)

#### 金津エリア

金津まちなか創成会 090-4689-3212 (清水)

#### 細呂木エリア

細呂木地区創成会 090-4069-0126 (酒井)

#### 吉崎エリア

一般社団法人 蓮如の里 吉崎 090-8099-7870 (末富)

#### 北潟エリア

北潟地区創成会 090-8265-4796 (丸岡)

ガイドの情報はこちら→

